

結局「秘密会」で開催 市民に明かされず

弁護士による29人の職員への聞き取り調査報告書

2017年10月の衆院選滋賀4区の開票作業での白票水増し事件で、公選法違反の罪に問われた元職員2人に6月17日に有罪の判決がありました。しかし裁判で、事件の真相が明らかにされたわけではなく、弁護士による関係職員への聞き取り調査報告書の公表が求められていました。しかし、17日の議会開票事務不正調査特別委員会(谷永兼二委員長)は、「秘密会」とするとう委員長提案が過半数の賛成で強行されました。日本共産党は、「公開すべき」との立場から秘密会に反対しました。「開かれた議会」のあり方、真相を市民に明らかにするうえで議会の役割が問われる事態となっています。

いまだ事件の核心は未解明のまま…

6月5日付回答の「調査報告書」を議長・副議長、特別委員長・副委員長で協議、秘密会を提案

市長が情報公開しない以上、議会が独自に明らかにする役割があります。そのための調査特別委員会ですが、「秘密会」に賛成した議員の態度は理解できません。しかも、前回2月8日の委員会では秘密会に反対する主旨の発言をしていた議員が賛成するということも不可解です。「秘密会」のため詳細を公開することはできませんが、「報告書」の内容は、第三者委員会答申の詳細な内容が記載されています。

るにすぎませんでした。記憶による聞き取りですから、聞き取り内容に齟齬があるのは、当たり前。本来はその齟齬を埋めていくのが大事です。事前の委員会で選挙事務局長が(齟齬の部分)「核心部分」と述べている点からみてもおさらです。

「報告書」は、弁護士の聞き取りによって得た事実をもとに、事件の概要時系列にまとめたもので、聞き取りの「一票」ではありません。すでに第三者委員会が解散し、司法の判断が出た現在、真相解明を担うのは議会特別委員会しかありません。

秘密会の賛否

反対 ● 賛成 ○

■日本共産党議員団

山岡 光広 ●
小西 喜代次 ●
岡田 重美 ●

■凜風会

谷永 兼二 ※委員長のため採決に加わらず

橋本 律子 ○
辻 重治 ○
土山 定信 ○
田中 新人 ○
橋本 恒典 ○
山中 善治 ○

林田 久充 ※議長のため委員会に属さず

田中 喜克 ●

■志誠会

森田 久生 ○
小河 文人 ○
戎脇 浩 ○
山中 修平 ○
里見 淳 ○
糸目 仁樹 ○

■公明党甲賀市議団

白坂 萬里子 ※公務で欠席

田中 將之 ○
堀 育子 ○

■会派に属さない議員

鵜飼 勲 ●
竹若 茂國 ●

改憲勢力の2/3阻止

**野党統一のかだ由紀子さん当選
日本共産党比例4、選挙区3議席**

7月21日投票の参院選で、自民・公明・維新などの改憲勢力が、改憲発議に必要な3分の2を割ったことは、「期限ありきの性急な改憲の動きは賛成できない」という民意を示したものにほかならず、きわめて重要な結果です。

全国32の1人区のすべてで野党統一候補を実現し、1人区では改選2議席から10議席へと躍進するという、大きな成果がありました。

日本共産党は、改選議席を1議席減らしましたが、低投票率のもとで、2017年総選挙比例代表の440万票、得票率7・90%から、448万票、得票率8・95%となり、2017年総選挙と比較して、それぞれを前進させました。



7月5日(金)19時から土山開発センターで23回目を開催。6月議会の各議員一般質問や6月議会の特徴、意見書への議員の対応などを報告し、意見交換。道路整備、コミバス・コミタクなどの交通、介護保険など多岐にわたるご意見・要望が寄せられました。

**共産党議員団の議会報告会
毎定例会後開催、今回は土山で**

- ◆9月議会 9月2日(月)～10月3日(木) (32日間)
- ◆請願・議員提出議案受付締切 8月26日(月)正午

日本共産党

甲賀市議員団ニュース

2019年 7月 28日 第271号



山岡 光広
甲南町森尻 16
Tel 86-2985
Fax 86-0415



小西喜代次
信楽町勅旨 456
Tel 83-0765
Fax 83-0765



岡田 重美
土山町南土山甲 78-15
Tel 66-0696
Fax 66-0696